

陳 情 文 書 表

<p>受 理 番 号 ・ 受 理 年 月 日 及 び 件 名</p>	<p>陳情第138号（4.3.15） 神戸市の小中学校で少人数学級を進めることを求める陳情</p>
<p>陳 情 の 要 旨</p>	<p>1. 神戸市独自で小中学校での少人数学級を実現するため、正規の教職員を増やすこと。 2. 神戸市内の中学校でも、35人学級を次年度より導入すること。</p>
<p>陳 情 者 の 住 所 及 び 氏 名</p>	<p>神戸市中央区 子どもファーストな教育を考える会@KOBÉ ～まずは少人数学級実現を～ 代表 尻池 直美 ほか1名</p>
<p>送 付 委 員 会</p>	<p>教育こども委員会</p>

神戸市議会議長 様

2022年3月15日

子どもファーストな教育を考える会@KOBE

～まずは少人数学級実現を～

事務局長 西松 夏美

尻池 直美

代表

神戸市中央区

### 神戸市の小中学校で少人数学級を進めることを求める陳情書

#### (陳情趣旨)

今年度から国の施策により、小学校は段階的に35人学級の実施が始まりました。しかし、全国では多くの自治体が独自に少人数学級の前倒し実施を行っています。そして、兵庫県が2022年度から中学校の1つの学年で35人学級を導入することにしたと2月に発表されました。しかし、そこに神戸市は含まれていないということで私たちは大変残念に思いました。

中学校は様々な家庭環境にいる子どもたちが集まっています。学校で「分かる」授業をすることはとても重要です。特に中学1年生は小学校の生活や勉強のペースの違いに戸惑う子どもが多く、少人数学級の実現は以前から教員、保護者からも望まれています。また、新型コロナウイルス感染対策としても切に求められています。

よって、以下のことを求めます。

#### (陳情項目)

- 1、神戸市独自で小中学校での少人数学級を実現するため、正規の教職員を増やしてください。
- ✓ 2、神戸市内の中学校でも、35人学級を次年度より導入してください。

以上